



まなび
P

こころ
P

和を知る 和を体験する -tatami-

みなさんのご自宅に、畳はありますか。畳は日本の伝統文化を象徴するものですが、最近では、環境や健康によいということ、海外でも大変人気があるようです。英語でも“tatami”といわれています。学校では、5年の家庭科で畳の掃き掃除の仕方を学びます。そして、今月14日（金）には、5年生が霞ヶ浦環境科学センターで畳表の材料となるい草の観察をしました。

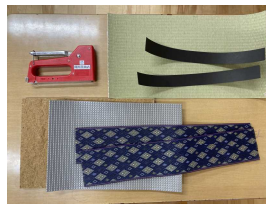
昨日19日（水）は、6年生を対象に畳作り体験を行いました。講師は、昨年もお世話になった☆畳商店の☆☆さんです。☆☆さんは、畳の歴史や構造、畳の手カラ等について、わかりやすく説明してくださいました。

- 畳の手カラとは：①フローリングに比べて柔らかい。
②二酸化炭素を吸収する。
③温度を調整する。
④においによるリラクゼーション効果がある。

45分ほどのお話でしたが、いちばん印象に残ったのは、☆☆さんの「日本人の心には畳のDNAが深く刻まれている」という言葉でした。「日本人ならではの」「日本人らしさ」について、改めて考える機会となりました。

☆☆さんのお話の後には、6人の職人さんとともに畳作りにも挑戦しました。畳縁は、20種類ほどの中から子供たちが事前に好きなものを選びました。40分ほどで世界に1つだけの素敵な作品を仕上げることができました。

今後も、日本文化を理解し、日本文化のよさを感じられる機会を増やしていきたいです。



1枚32kg!

作り方の説明

ミニ畳の材料

制作中

できあがり♪

まなび
P

5年 霞ヶ浦環境科学センターへ

今月14日（金）、5年生が、土浦市にある霞ヶ浦環境科学センターへ行きました。

身近な環境問題に関心をもち、その現状・影響・原因等を調べたり、環境を守るために大切なことを理解することがねらいです。

- ミッション1 プランクトンを観察せよ！
- ・生き物のつながりを理解する。
 - ・水が汚れる原因から自分が与える影響を考える。
 - ・環境にやさしい行動について考える。



- ミッション2 野外観察をせよ！
- ・霞ヶ浦周辺の様子を知る。
 - ・生き物の観察をする。
 - ・食物連鎖について理解する。



- ミッション3 霞ヶ浦周辺の生活について理解せよ！

数十年前まで泳ぐことができた霞ヶ浦。子供たちは、3つのミッションを通して、霞ヶ浦の環境を改善するための行動をとることが大切だと感じたようです。校舎から見える霞ヶ浦で、また泳ぐことができることを願って。

プランクトンの観察では、ミジンコが赤ちゃんミジンコを産む様子を見ることができ、子供たちは大興奮でした。

まなび
P

小美玉市初！ 13人のALTと創る 外国語科の授業

通常の外国語の授業は、教員1名とALT（外国語指導助手）1名で行いますが、今月下旬の5年生の“What would you like?”の授業は、2名の児童と1名のALTがチームとなってやり取りをします。

茨城の食材を使ったメニューを紹介したり、店員になりきって注文をし合ったり。コミュニケーションをする楽しさを体感してほしいです。

こころ
P

PTA奉仕作業
ありがとうございました

今月15日（土）、今年度3回目となる奉仕作業（除草作業）が行われました。約140名の方にご参加いただき、短時間で効率よく作業を進めることができました。環境が整い、子供たちの笑顔もいっぱいです。

